

## 令和5年度「久留米市ものづくり支援事業」の新規課題の募集開始

久留米リサーチ・パークは、「久留米市ものづくり支援事業」の新規課題の募集を開始します。この事業は、市の補助金を財源として、市内の中小企業が行う新製品や新技術の研究開発に必要な経費の一部を支援しています。令和4年度は、リサイクル装置の実用化や新規食品の開発、高機能繊維材料の開発に向けた要素技術の研究など計6テーマを採択し、支援を行いました。現在、採択企業による製品化や事業化に向けた取り組みが進められています。

提案書の記載方法等についてもアドバイスします。事業内容や応募に関する質問等は、気軽に問い合わせてください。

申 株式会社久留米リサーチ・パーク 研究開発部

☎ 0942-37-6114

F 0942-37-6119



## 令和5年度久留米市ものづくり支援事業の概要

対象者	市内に本社または事業所を有する中小企業および個人事業者
対象事業	新製品(システム・ソフトウェアを含む)、新技術(生産性向上、コスト低減に係る技術を含む)の実用化に向けた研究開発
対象経費	機械装置費、原材料費、旅費、外注費、研究委託費、工業所有権出願費等の経費
支援メニュー事業の範囲及び支援額(委託額)	①育成支援型:実用化の見込みのあるテーマにおける要素技術の確立に向けた取り組み。(実験や原理確認を目的とした試作等) ※大学、公的研究機関等との連携が条件 対象経費の2/3以内 上限110万円(税込) ②実用化支援型:要素技術の確立はすでに終えており、テーマの実用化に向けた取り組み。 対象経費の2/3以内 上限330万円(税込)
募集期間	4月3日(月)～5月12日(金)16:00まで

## お知らせ

## 性別にかかわらず誰もが個性や能力を発揮できる社会を

## 男女共同参画社会の実現に向けて

市は、男女が互いに尊敬し、希望する分野で性別にかかわらず、その個性と能力を発揮することができる「男女共同参画社会」の実現を目指しています。

働きたいと希望する女性が活躍するためには、男性も含め仕事と家庭の両立を可能にする支援が必要です。仕事と家庭を両立できる環境を整えることで、人手不足を抑え、職場の活性化へのきっかけとなります。

女性が活躍できる社会は、男女共同参画社会の実現にもつながります。

なお、令和4年4月から、「女性の職業生活における活躍の推進に関する法律」(女性活躍推進法)の改正により、一般事業主行動計画の策定・届出等の義務が、常時雇用する労働者が101人以上の事業主まで拡大されるなど、企業にとって、より一層女性活躍推進への取り組みが求められるようになっています。

## 職場で、例えばこんなこと

- 性別で、役割を決め付けない
- 性別で、採用や給与に差をつけない
- 女性の育成と管理職への積極的な登用を行う
- セクハラ、パワハラなどのない職場環境をつくる
- 女性も男性も育児休業や介護休業を取りやすい環境をつくる
- 残業や長時間労働を見直す



女性活躍推進法特集ページ

問 商工政策課 ☎ 0942-30-9133 F 0942-30-9707 ✉ syoko@city.kurume.lg.jp